

スパイロ検査ってどんな検査？

息切れをあきらめないで！
Breathless not Helpless!



November 18 2009
2009年11月18日は世界 COPD デー
www.goldcopd.org
www.gold-jac.jp



あなたがCOPDかどうかを確かめるのもっともよい方法は、スパイロ検査と呼ばれる肺機能検査を受けることです。

COPDになると肺に出入りする空気の流れが妨げられ、息の速度が遅くなります。

スパイロ検査は簡単で痛みのない検査で、呼吸によって吐き出す空気の量と、吐き出すのにかかる時間を測定します。

スパイロ検査でわかること:

- **1秒量(FEV₁)**
思いっきり空気を吸い込んだ後、最初の1秒間に吐き出せる空気の量
- **努力肺活量(FVC)**
思いっきり空気を吸い込んだ後、吐き出せる空気の総量
- **1秒率(FEV₁ / FVC)**
最初の1秒間で吐き出せる空気の量の全体に対する割合(どれくらい速く息を吐き出して肺を空っぽにできるかの指標)



世界 COPD デー2009 は GOLD (Global Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease (www.goldcopd.org)) が主唱し、世界 COPD 患者団体連合会 (International COPD Coalition (www.internationalcopd.org)) が協力しています。

世界での活動は、次の企業からの教育助成金によってサポートされています。:

Almirall, AstraZeneca, Boehringer-Ingelheim, Chiesi, Dey, Forrest Labs, GlaxoSmithKline, Novartis, Nycomed, Pfizer, and Schering Plough.

日本での活動は、アストラゼネカ株式会社、アボット ジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、杏林製薬株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社、田辺三菱製薬株式会社、帝人ファーマ株式会社、ニコメッドジャパン株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、ファイザー株式会社によってサポートされています。